

## インドネシア

### ジャワ北幹線軌道修復事業



北ジャワ線（チカンベック-チレボン間）

#### [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	8,229百万円 / 5,754百万円
借款契約調印	1989年12月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1995年6月

#### [ 事業概要 ]

ジャワ島北部のチカンベック・スマラン間の鉄道（総延長131km）について、老朽化した軌道の更新を行うことにより、輸送サービスの改善、貨客輸送量の増加等実現を図るもの。

#### [ 評価結果 ]

本事業の軌道改良工事は1994年末にが完工し、列車の走行速度は、当初の目標値であった平均55km/h、最高80km/hに対して、平均85～105km/h、最高95～110km/hという水準を達成し、列車運行本数も増加することが可能となった。（チカンベック～スマラン間、1994年34本/日から2000年45本/日へと増加。）

事業対象地域における旅客・貨物輸送モードは、鉄道の劣化の一方、道路整備が進展したことから、従来の鉄道から道路への転換が進んでいたが、本事業を通じて鉄道の有効利用が図られたことにより、近年の鉄道旅客・貨物量は安定した推移となっている。また、軌道改良に加え、遮断機、警報装置等を設置したことにより鉄道事故も減少している。

なお、鉄道の維持管理については、保守チームが検査車輛・機器等を使用して定期的な保守を実施しており、信号機器等の一部スペアパーツの不足を除き問題は生じていない。